

乳がん手術のため乳腺外科に入院しリハビリテーション（作業療法）
を受けた患者さんの診療録カルテ情報を用いた医学系研究に対する
ご協力をお願い

当院では、ご病気で入院・通院された患者さんの電子カルテ情報を用いた以下の医学系研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。本研究にあたっては、京都市立病院臨床研究倫理審査委員の承認及び病院長の許可のもと、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及び法令を遵守して患者さんのプライバシー保護に留意して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「⑬お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

①研究課題名	高齢（65 歳以上）乳がん患者の周術期リハビリテーション ードレーンチューブ留置症例の検討ー
②実施期間	2025 年 7 月 16 日～2025 年 11 月 30 日
③対象となる方	2023 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 30 日までの間に、当院乳腺外科に乳がん手術のため入院し、リハビリテーションを受けた方
④研究実施機関 及び研究責任者	京都市立病院 リハビリテーション科 部長 鹿江 寛 副部長 奥村 朋央 作業療法士 久保美帆
⑤本研究の意義、 目的、方法	当院では多くの患者さんが乳がん手術前後リハビリテーションを実施します。リハビリテーション科作業療法士は、入院してすぐに手術前から体の動きや身の回り動作の様子などを評価し、術後は翌日からリハビリテーションを実施します。最近では 65 歳以上の年齢で手術を受ける人が増えています。中には、加齢にともない、筋力がおちて歩きにくさを感じたり、記憶がおちて忘れっぽくなる人があります。 乳がん手術後は手術内容によっては、ドレーンチューブといった管が一定期間入った状態で入院期間をすごしますが、その間は手術した方の肩を動かさず安静にする必要があります。 普段、杖や歩行器を使っている人は入院中ドレーンチューブを入れている間、

	手術した方の腕で杖や歩行器をつかえません。もしも、入院中転んでしまうと大けがをする可能性があります。また、術後安静をわすれてうっかり手術した方の肩を動かしてしまうことで合併症が起こり、ドレーンチューブが抜けるまでに時間がかかり退院が伸びたりします。 今回、入院中に杖や歩行器など歩行補助具の必要な人が何人いてどんな関わりをおこなったか、転ぶことがなかったかどうか、うっかり手術側の肩を動かしてしまいドレーンチューブ抜去に影響した人が何人くらいいたのかを調査します。 患者みなさんが安全に手術前後の入院生活を送り、リハビリテーションに取り組めるよう調査の結果を今後に生かしたいと考えます。
⑥使用する資料・情報及び協力をお願いする内容	電子カルテ情報 患者の性別、年齢、疾患名および治療内容、転倒に関する記録、リハビリテーション処方内容、リハビリテーション評価内容（筋力など身体機能評価結果、歩行やトイレなど日常生活能力評価結果）、リハビリテーション実施指導内容。
⑦臨床研究倫理審査承認日	2025 年 7 月 16 日
⑧研究計画書等の閲覧等	本研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報、知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては「⑬ お問い合わせ」にご連絡ください。
⑨結果の公表	日本作業療法学会で公表予定です
⑩プライバシーの保護について	本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、⑤に記載した、患者の性別、年齢、疾患名および治療内容、転倒に関する記録、リハビリテーション処方内容、リハビリテーション評価内容（筋力など身体機能評価結果、歩行やトイレなど日常生活能力評価結果）、リハビリテーション実施指導内容です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。 本研究で取り扱う患者さんの電子カルテ情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。 患者さんの個人情報と匿名化したカルテ情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。 連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。
⑪研究の資金源	この研究に費用はかかりません
⑫利益相反	本研究を実施するにあたり、開示すべき利益相反はありません。

⑬お問い合わせ	本研究はいつでも同意を撤回でき、撤回による不利益が生じることはありません。本研究に関する質問や確認のご依頼は、以下へご連絡ください。 また、本研究の対象となる方又はその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、カルテ情報利用の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も以下へのご連絡をお願いいたします。 研究責任者：久保美帆 京都市立病院 リハビリテーション科 〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1の2 TEL：075-311-5311(代) 平日8：30～17：15
---------	---